

御注意  
4 3 2 1  
「特別徴収義務者指定番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された「指定番号」を記載してください。  
黒のボールペン又はペンで記載してください。  
転勤・再就職等により、新しい勤務先で特別徴収の継続を希望する場合には、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。  
一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書  
特 別 徴 収

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

※市町村処理欄		<input type="checkbox"/> 新AD <input type="checkbox"/> 現AD <input type="checkbox"/> LAN <input type="checkbox"/> リスト										
年 度	1. 現年度		2. 新年度	3. 両年度								
市区町村長殿 令和 年 月 日提出		給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)		所 在 地 〒								
		フリガナ										
		氏名又は名称										
		個人番号 又は法人番号										
		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載										
特別徴収義務者 指 定 番 号		担 連 所 属 当 絡 氏 名		者 先 電 話 内線 ( )								
給 与 所 得 者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由 1. 退職 2. 転 職 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支払少額・長期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法 1. 特別徴収継続 2. 一 括 徴 収 3. 普 通 徴 収 (本人納付)			
	氏 名											
	生年月日	年 月 日										
	個人番号											
	受給者番号											
	1月1日 現在の住所											
異動後の 住 所												
		円	円	円								
1. 特別徴収継続の場合					新しい勤務先では月割額 円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入します。 月 日までに通知が必要							
新 しい 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	(新規)		法人番号								
	所 在 地	〒		担 当 者 連 絡 先	所 属							
	フリガナ			氏 名								
	氏名又は名称			電 話					内線 ( )			
2. 一括徴収の場合					左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。							
理 由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため				徴 収 予 定 月 日		徴 収 予 定 額 (上記(ウ)と同額)				
		2. 異動が令和 年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため				月 日		円				
3. 普通徴収の場合					※市町村記入欄							
理 由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため										
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため										
				3. 死亡による退職であるため								